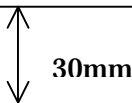


A4 サイズの用紙に、天地左右の空きを  
示されたようにとって、記述する。



提出された A4 サイズの原稿は、  
そのまま、B5 縮小印刷される。

### マスメディアが学力低下問題に及ぼす影響に関する実証的研究

Empirical Study on the Effectiveness of Mass-media on  
Learners' Achievement

(1行あける)

時茄子 イネ<sup>\*</sup>、戸辺 羅二<sup>\*\*</sup>

Ine JINASU<sup>\*</sup>、Rani TOBE<sup>\*\*</sup>

江戸山大学教育学部<sup>\*</sup>、ウネ中学校<sup>\*\*</sup>

Faculty of Education, Edoyama University<sup>\*</sup>、Une Lower Secondary School<sup>\*\*</sup>

(1行あける)

**要約:** 本研究では、.....  
.....に注目し、.....の方法を用  
い、.....を明らかにしている。

**キーワード:** 情報教育、質的研究、実験研究、小学校、...

(1行あける)

#### 1. 問題の所在

本研究の領域は、(1964)が  
についての理論的考察を行ったこと  
に始まる。.....

.....  
波多野(1971)は、.....  
.....と指摘している。  
.....

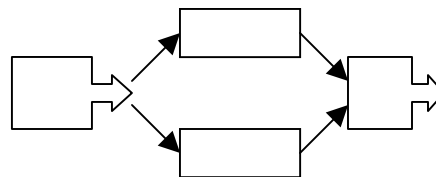


図1 実験計画の概要

2  
2  
文字  
分  
あ  
ける  
2  
2  
段  
組  
で  
、  
お  
よ  
そ

.....  
を、統制群(C群、36名。男子18名、  
女子18名)と実験群(E群、38名。  
男子19名、女子19名)の.....。

#### (2) 実験機材

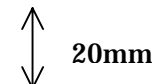
事前調査問題、.....、実験教材の  
ためのコンピュータ用ソフトウェ

表1 実験手続きの概要

	年月日	内容	留意点
1	.. . . .	.. . . .	.. . . .
2	.. . . .	.. . . .	.. . . .
3	.. . . .	.. . . .	.. . . .

2  
2  
文字  
分  
あ  
ける  
2  
2  
段  
組  
で  
、  
お  
よ  
そ

表1は、.....  
など、実験の手続きの概要である。こ



A4サイズ  
の用紙(行  
及び文字  
間隔のお  
よそのめ  
やすは、  
A4サイ  
ズの用紙  
に、横2  
2字から  
22字、  
縦25行  
から45  
行の2段  
組。段の  
間は、お  
よそ2  
3文字分。  
ただし、  
文字の大  
きさは、  
本文最小  
でも10.5  
ポイント  
程度)

A4サイズの用紙

30mm

のうち、・・・など事前に行った予備調査及び教材の試用による結果をもとに、・・・本調査を実施する・・・

・・・、・・・。  
・・・。  
・・・。

4. 結果

・・・。  
・・・に関する事前調査と事後調査問題の得点とその間の伸び率を表2に示した。

2 2  
文字段  
分組で、  
あけるおよそ

5. 考察と今後の課題

表2及び図2から、・・・であり、・・・表3に示すように学習

表3 学習者の分類

表2では、であることが示されている。・・・

・・・  
：・・・ 感じる子  
：・・・

また、図2は、実験結果の一部をグラフで示している。

・・・  
：・・・ 認める子

図2によれば、・・・はである。また、・・・である。・・・

・・・  
：・・・ 探す子  
：・・・

25mm

25mm

表2 事前及び事後調査得点と伸び率  
Q 事前調査点 事後調査点 伸び率

Q	事前調査点	事後調査点	伸び率
1			
2			
3			
	・・・	・・・	・・・
	・・・	・・・	・・・

者にマスメディアが及ぼす影響について、学習者を分類することができる。・・・が今後の研究課題である。

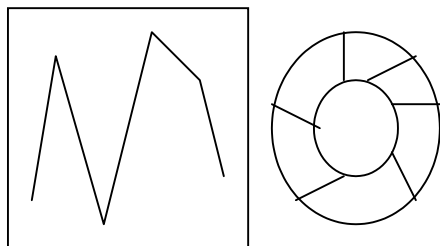


図2 実験結果(グラフ)

参考文献

(1) (1964)学力問題の本質, American Psychologist, 14,469-489.  
 (2) 波多野完治(1971)感情と性格:近代心理学X, 白馬社.  
 (3) Bloom, B.S., et al.(ed.)(1956)Taxonomy of Educational Objectives Handbook I: Cognitive Domain, McKay, David: New York.

(ポイント是最小でも100ポイント程度)

20mm